

横浜美術大学 2022 年度授業実施方針等について
「冬休みの過ごし方」

2020 年 1 月に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始まり、早くも 2 年が経とうとしています。2020 年前期には全面遠隔授業となり、みなさまには大変厳しい、そして大学にとっても前例のない事態となりました。後期からは対面（登校）と遠隔の授業を行い、現在に至っています。この間、本学ではクラスター及び構内感染はありませんでした。これらは学生のみならず、保護者のみなさま、教職員一同のご協力、ご尽力によるものです。心より感謝いたします。

この2年間でワクチン接種や薬の開発、そして変異株と新型コロナウイルス感染症に対する考え方や対応も変化しています。それに伴い、私たちの意識や生活も少しずつ変わりつつあります。現時点では日本の新規感染者は減少傾向にあり、本学行動指針はレベル 1 です。もちろん、新たな変異株のオミクロン、そして年末年始後に予想されている感染第6波は心配するところです。

今後は、美術大学としての制作、学内施設利用、時間外活動等について、可能な限り新型コロナウイルス感染状況をみながら実現し、有意義な学生生活が送れるようにしたいと考え、2022 年度の授業実施方針は原則として対面（登校）授業を主とします。冬休みの年末年始、帰省や旅行等、友達や家族で過ごすイベントや外出が増えますが気を緩めず、感染防止対策を徹底してくださるようお願いいたします。

引き続き、みなさまのご協力と一人ひとりの心掛けが必要です。何卒よろしくお願い申し上げます。

2021 年 12 月 27 日 横浜美術大学
美術学部長 加藤 良次

【2022年度 授業の実施方針（2021.12月時点）】 ※感染拡大状況により変更もあり得ます。

実技系: 専門科目、共通科目(科目群: 造形表現 等)、教職課程科目

原則として対面(登校)授業を行う

講義系: 共通科目

原則として対面(登校)授業、一部遠隔授業を行う

具体的な各授業の実施方式については、Webシラバス(<http://portal.yokohama-art.ac.jp/syllabus/search.aspx>)の各授業>「留意点・メッセージ」欄で確認できます(2月下旬より順次公開予定)。

【2022年度 対面(登校)授業における遠隔受講申請の基本手続きについて】

●遠隔受講申請ができる該当者

- ①日本に入国できない海外在住の方
※入国できない場合は学務課(学生担当)まで申し出ること。
- ②COVID-19感染で重篤化が懸念される持病や既往症のある方(同居人含む)
※学生生活に関する申告・申請書及び診断書の提出を必須とします。

●手続き

遠隔受講の希望者は、事前(最初の授業開始5日前まで)に学務課へ申し出てください。

学務課より遠隔受講希望者の履修授業担当の研究室へ通知します。その後、各授業担当研究室にて遠隔受講対応となります。

※上記①②に該当しない場合は、原則として遠隔対応は行いません。

※授業によっては対面(登校)授業と同じ内容を提供することが難しい場合があります。予めご了承ください。

【2022年度 対面(登校)授業の履修登録について】

2022年度は新型コロナウイルス感染症対策として、教室(パソコン関連教室を除く)の収容人数を通常の3分の2までとします。そのため、講義系科目(共通科目)のうち、教室の収容人数(3分の2)を超えた授業に関しては抽選となる場合があります。通常よりも抽選となる授業科目が多くなることが予想されますので、予めご了承ください。

【授業時間】

対面(登校)授業における消毒時間の確保や3密を避ける移動時間の確保等のため、2022年度の授業期間におきましても本年度と同様に昼休みを30分延長し、午後の授業時間を繰り下げることとします。

	変更後(2022年度)	変更前(従来(の時間割))
1限	9:10~10:40	9:10~10:40
2限	10:50~12:20	10:50~12:20
昼休み	12:20~13:40(80分間)	12:20~13:10(50分間)
3限	13:40~15:10	13:10~14:40
4限	15:20~16:50	14:50~16:20
5限	17:00~18:30	16:30~18:00

* 遠隔授業は自宅等での受講が原則となります。

【行動指針(レベル表)について】

本学では、新型コロナウイルス感染症の学内への侵入・拡大を防止し、学生・教職員及びその家族並びに大学訪問者を感染から守るとともに、感染症が発生した場合においても修学機会の継続を図ることを目的として、横浜美術大学版行動指針(レベル表)及び対応フローを策定しています。最新のレベルについては、ウェブサイトをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応については、ウェブサイト(トップページ「新型コロナウイルス感染症対応について」リンク)及びWebポータルで最新の情報を確認するようにしてください。